

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和7年1月30日

独立行政法人水資源機構
旧吉野川河口堰管理所
所長 犬童 眞二

1. 目 的

この歩掛参考見積の募集は、旧吉野川河口堰等大規模地震対策事業で予定している工事の積算の参考とするための施工歩掛等の見積を募集するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和5・6年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な作業員、資機材の人数等を記載して提出して下さい。
なお、参考見積書の様式は問いません。
- (2) 提出期間：令和7年1月31日（金）から令和7年2月17日（月）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
- (3) 提出先
独立行政法人水資源機構 旧吉野川河口堰管理所長 犬童 眞二 宛
【担当】事務グループ 辰田（たつだ）
〒771-0144 徳島県徳島市川内町榎瀬841番地
TEL 088-665-1435 FAX 088-665-1374
- (4) 提出方法
書面はメール、持参、郵送又はファクシミリ（社印があること）により提出するものとします。
- (5) 見積有効期限
見積有効期限は、令和8年3月31日までとしてください。

4. 参考見積内容

- (1) 別紙－1 見積仕様書
- (2) 別紙－2 参考図
- (3) 別紙－3 状況写真

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

- (1) 提出期間：令和7年1月31日(金) から令和7年2月10日(月)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
- (2) 提出場所：3. (3) に同じ。
- (3) 提出方法：3. (4) に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和7年2月13日(木) から令和7年2月17日(月)まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

9. その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、工事の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、工事積算の目的以外には使用いたしません。

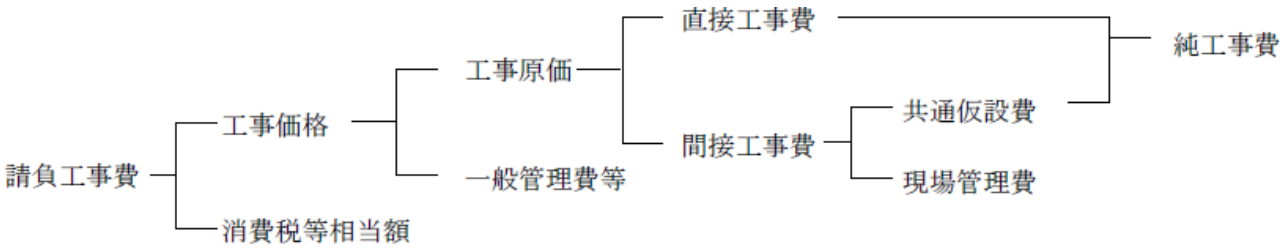
見積仕様書

1. 概要

この参考見積仕様書は、旧吉野川河口堰管理所管内のフェンスの撤去復旧の積算にあたり必要な施工単価等についての見積依頼に適用するものであり、間接工事費等については、独立行政法人水資源機構(以下「機構」という。)が定める「積算基準及び積算資料（土木工事編）」に基づくものとします。

2. 積算体系

本工事内容の構成は次の一般土木に準ずるものとします。今回の歩掛見積は次の直接工事費のうち、各耐震補強工法に係る作業に従事する作業員、資機材の人数等を見積徴取するものです。作業員の職種と定義については、「公共工事設計労務単価」によるものとします。



※一般管理費等とは、工事施工にあたる企業の継続運営に必要な費用をいい、一般管理費及び付加利益からなる。関節工事費は、①共通仮設費と②現場管理費からなり、①は運搬費、準備費、事業損失防止施設費、安全費、役務費、技術管理費、営繕費からなる。②は、工事施工にあたって、工事を管理するために必要な共通仮設費以外の経費とします。

3. 条件

- ・フェンス撤去復旧
既設フェンス（金網、支柱、側壁バンド）の撤去及び復旧（既設の再利用）を行うものです。
規格：アンカーボルト固定（側壁バンド）、金網柵、支柱高さ H=3.5m

4. 見積様式

見積様式は、自由です。

5. 見積内容

- ・フェンス撤去・復旧
別紙－２を参考にフェンスの撤去復旧（1m あたり）に必要な施工単価を記載してください。
なお、施工に伴う資機材費については、可能な限りそれぞれ計上してください。
別紙－３に参考図、別紙－４に現地の状況写真を添付しております。

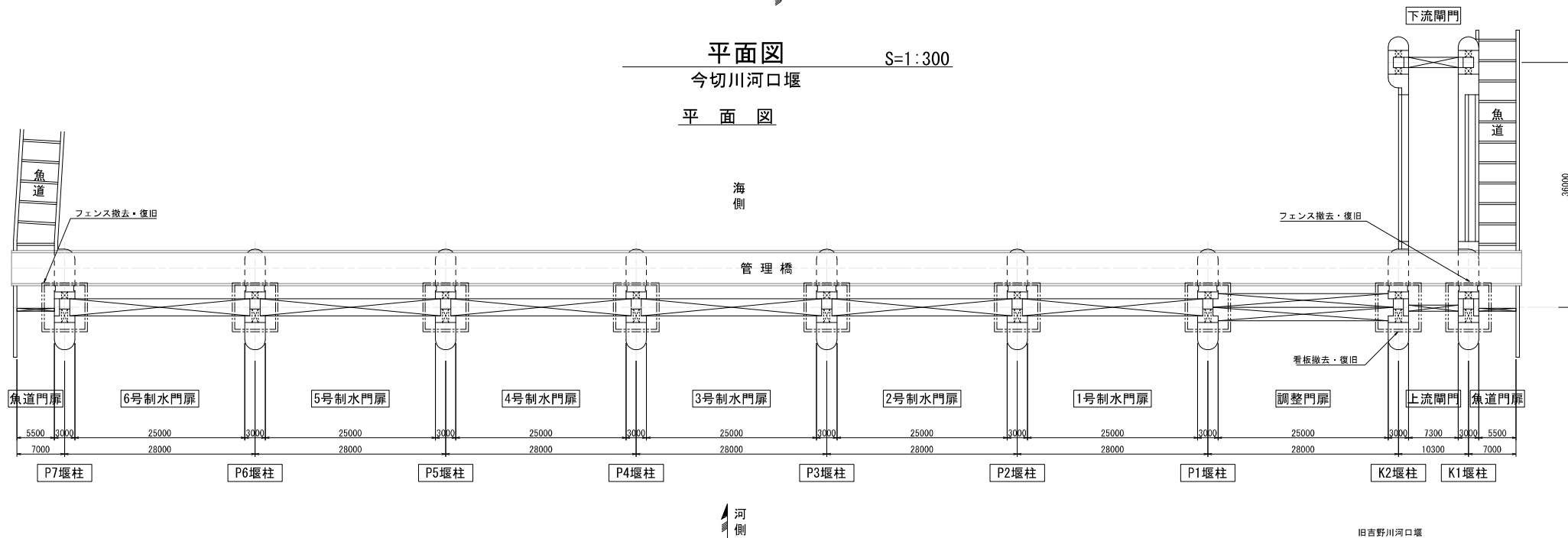
以 上

フェンス撤去・再設置(高さH=3.5m、側壁バンド止め)

1m当たり

名称	単価	歩掛	備考
土木一般世話役	26,400 円	人	徳島県
特殊作業員	23,300 円	人	徳島県
普通作業員	21,900 円	人	徳島県
クレーン ○t吊り	円	日	
雑費及び消耗品	一式	%	労務費の %
合計			

表の行数が足りない場合や構成が異なる場合は、行の追加や構成の変更を行ってください。



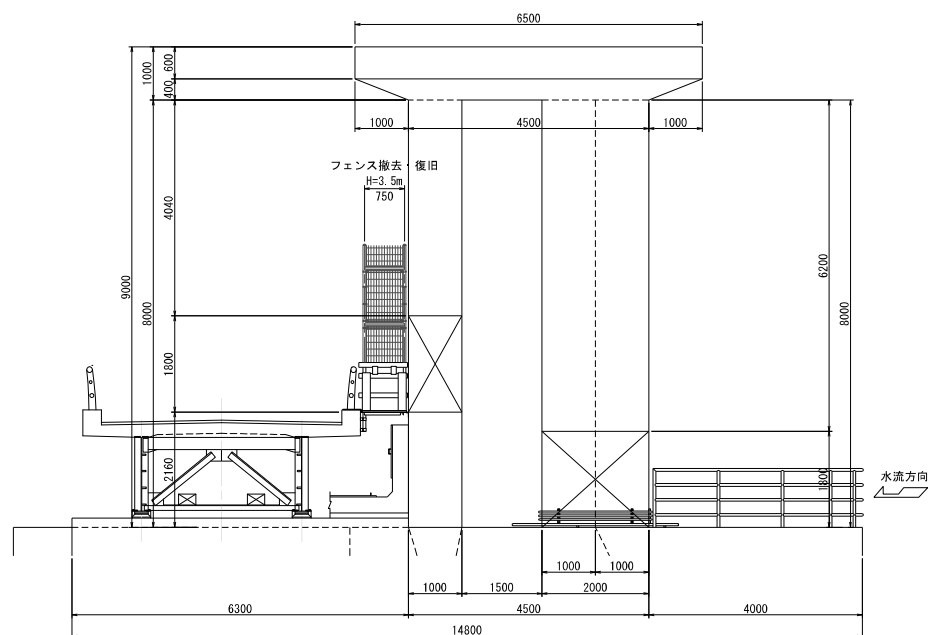
旧吉野川河口堰	
工事名 河口堰門柱耐震対策工事（仮称）	
名 称	平面図
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 旧吉野川河口堰管理所	

フェンス撤去・復旧図

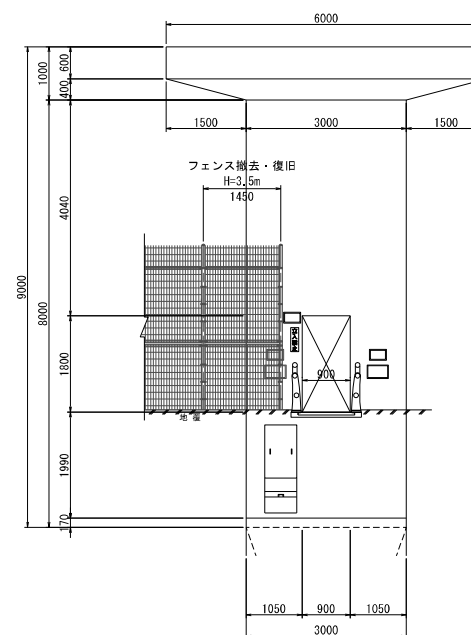
S=1:50

旧吉野川河口堰 門柱

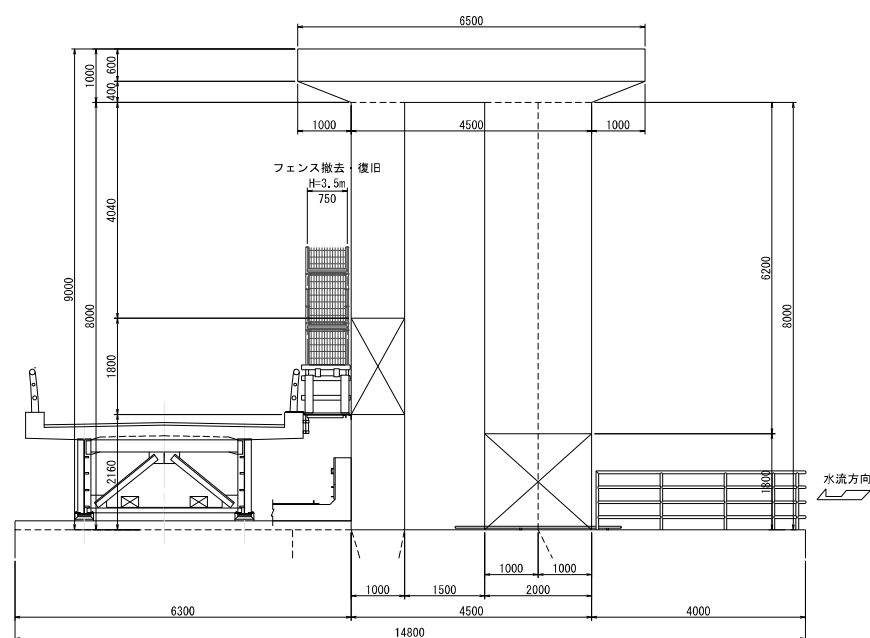
K1堰柱 側面図



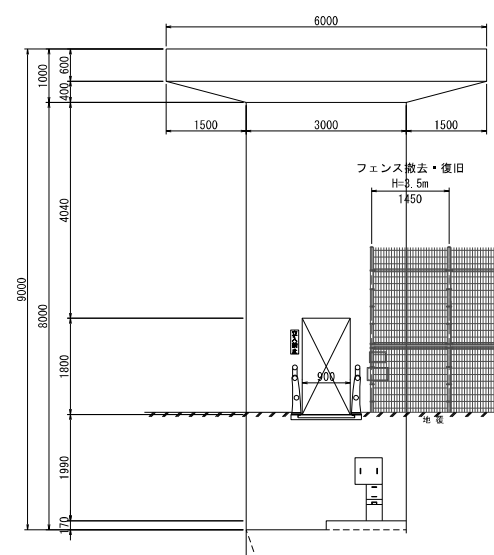
K1堰柱下流側門柱 正面図



P6堰柱 側面図



P6堰柱下流側門柱 正面図



旧吉野川河口堰

業務名 河口堰門柱耐震対策工事（仮称）

名称 フェンス撤去・復旧図

登録番号 整理番号

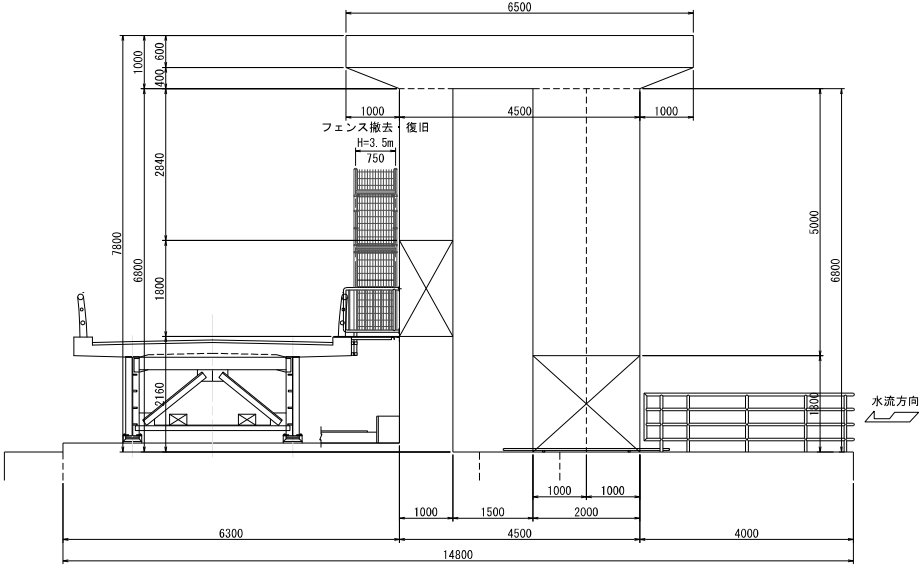
独立行政法人水資源機構旧吉野川河口堰管理所

フェンス撤去・復旧図

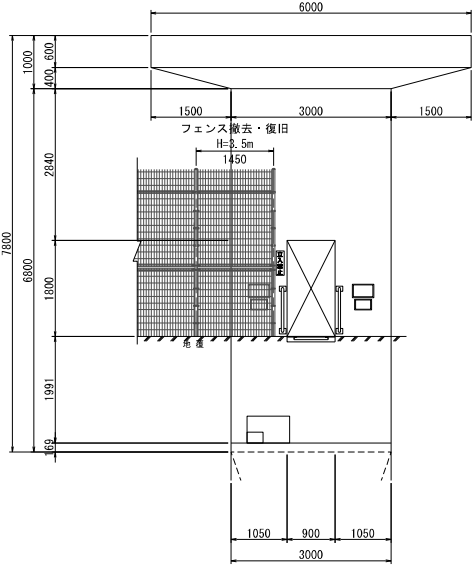
S=1:50

今切川河口堰 門柱

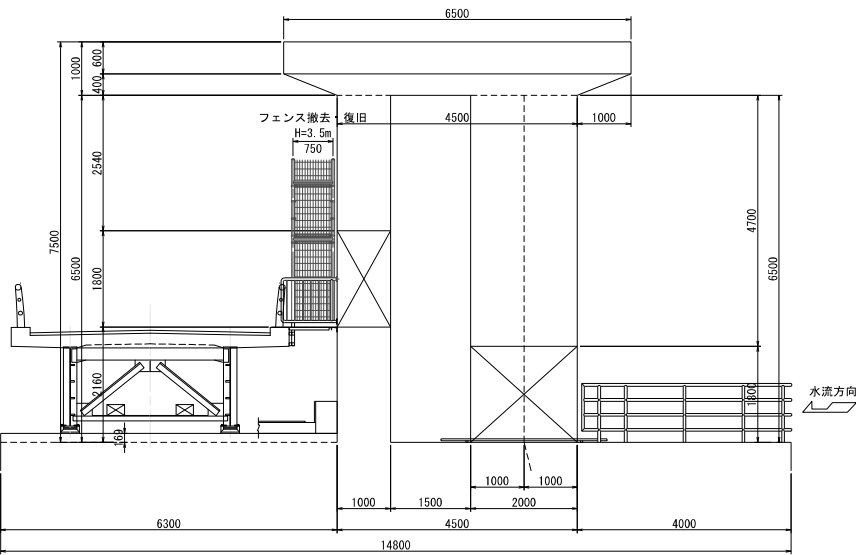
K1堰柱 側面図



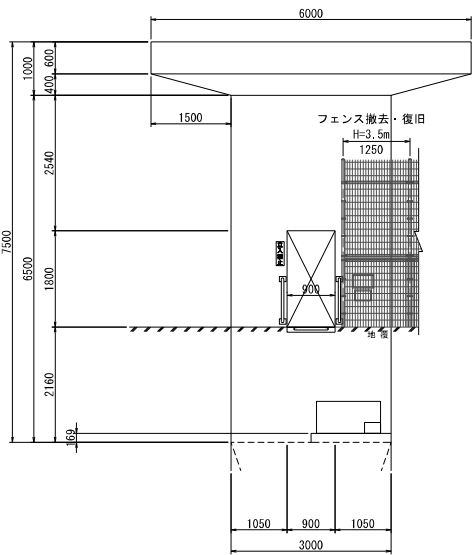
K1堰柱下流側門柱 正面図



P7堰柱 側面図



P7堰柱下流側門柱 正面図

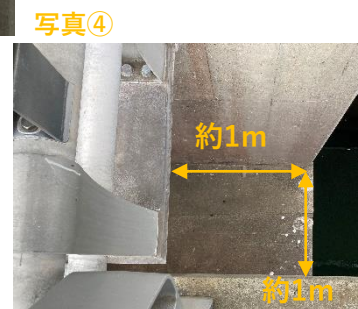
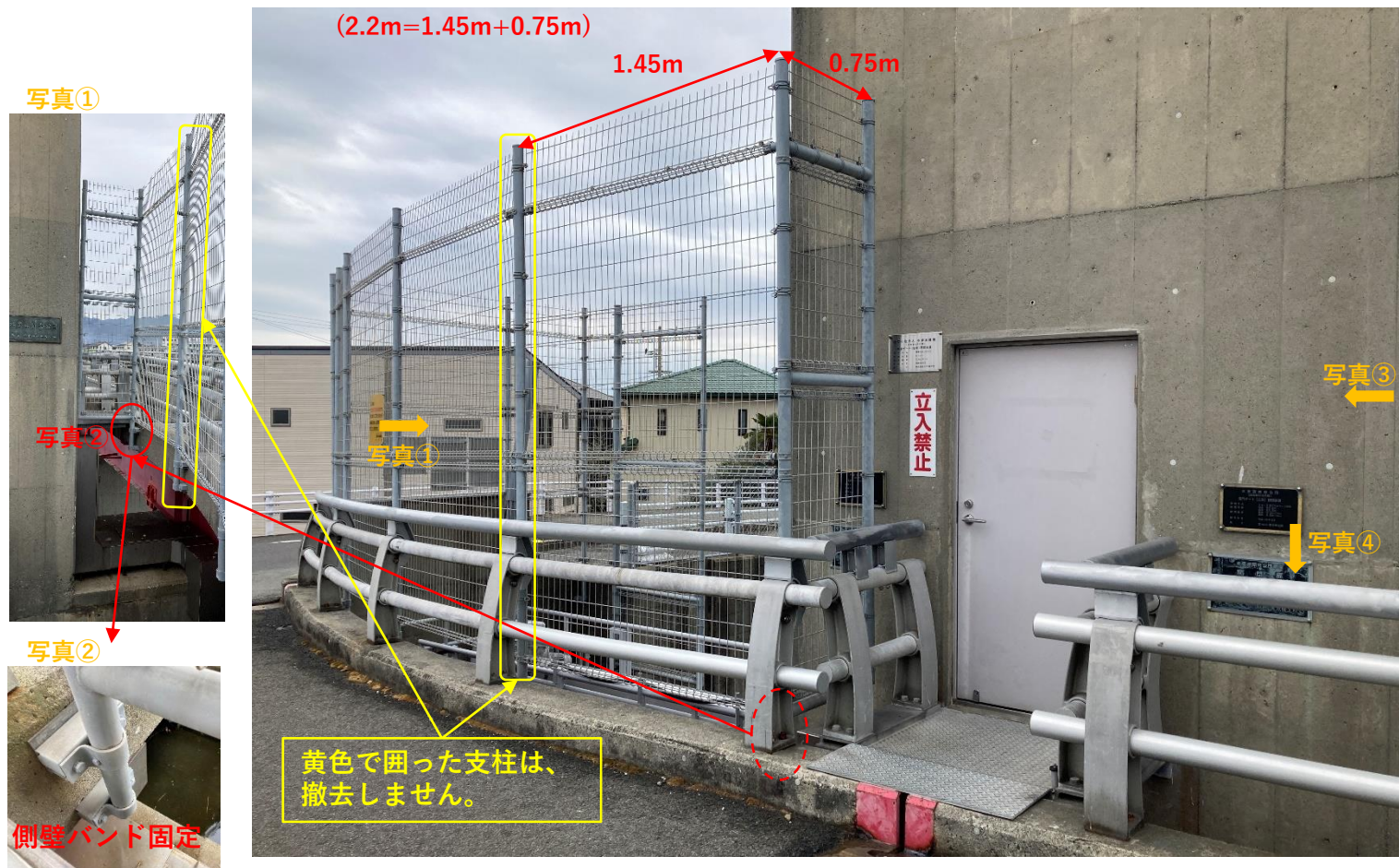


今切川河口堰	
業務名	河口堰門柱耐震対策工事（仮称）
名 称	フェンス撤去・復旧図
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構旧吉野川河口堰管理所	

見積参考資料（現地写真）

フェンス撤去復旧 H=3.5m、L=2.2m、側壁バンド止め

場所 旧吉野川河口堰K1堰柱



補足

- ・撤去するフェンスは、金網、留具、支柱、側壁バンド等の全てを再利用して復旧します。
- ・クレーン等は、一例としてラフテレーンクレーン25t吊までを配置していただくことが可能です。
- ・昇降手段として脚立による昇降を想定しています（写真③④）。
- ・黄色で囲った支柱は、撤去しません。

フェンス撤去復旧 H=3.5m、L=2.2m、側壁バンド止め

場所 旧吉野川河口堰P6堰柱

写真①



高低差
約2m

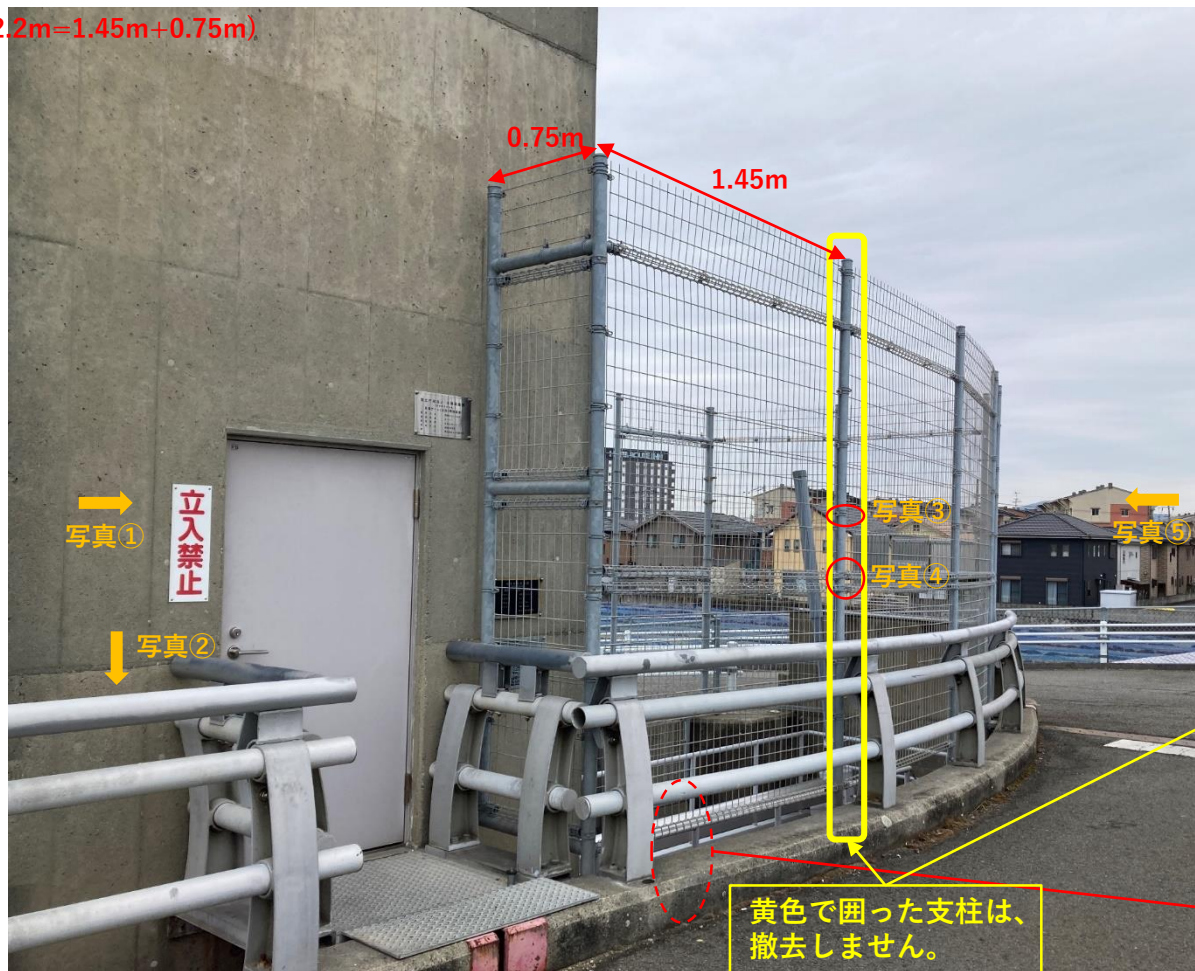
写真②



約1m

約1m

(2.2m=1.45m+0.75m)



写真①

写真②

立入禁止

写真③

写真④

写真⑤

写真③



写真④



写真⑤



側壁バンド固定
(右岸と同じ形状)

補足

- ・撤去するフェンスは、金網、留具、支柱、側壁バンド等の全てを再利用して復旧します。
- ・クレーン等は、一例としてラフテレーンクレーン25t吊までを配置していただくことが可能です。
- ・昇降手段として脚立による昇降を想定しています（写真①②）。
- ・黄色で囲った支柱は、撤去しません。

フェンス撤去復旧 H=3.5m、L=2.2m、側壁バンド止め

場所 今切川河口堰K1堰柱

(2.2m=1.45m+0.75m)

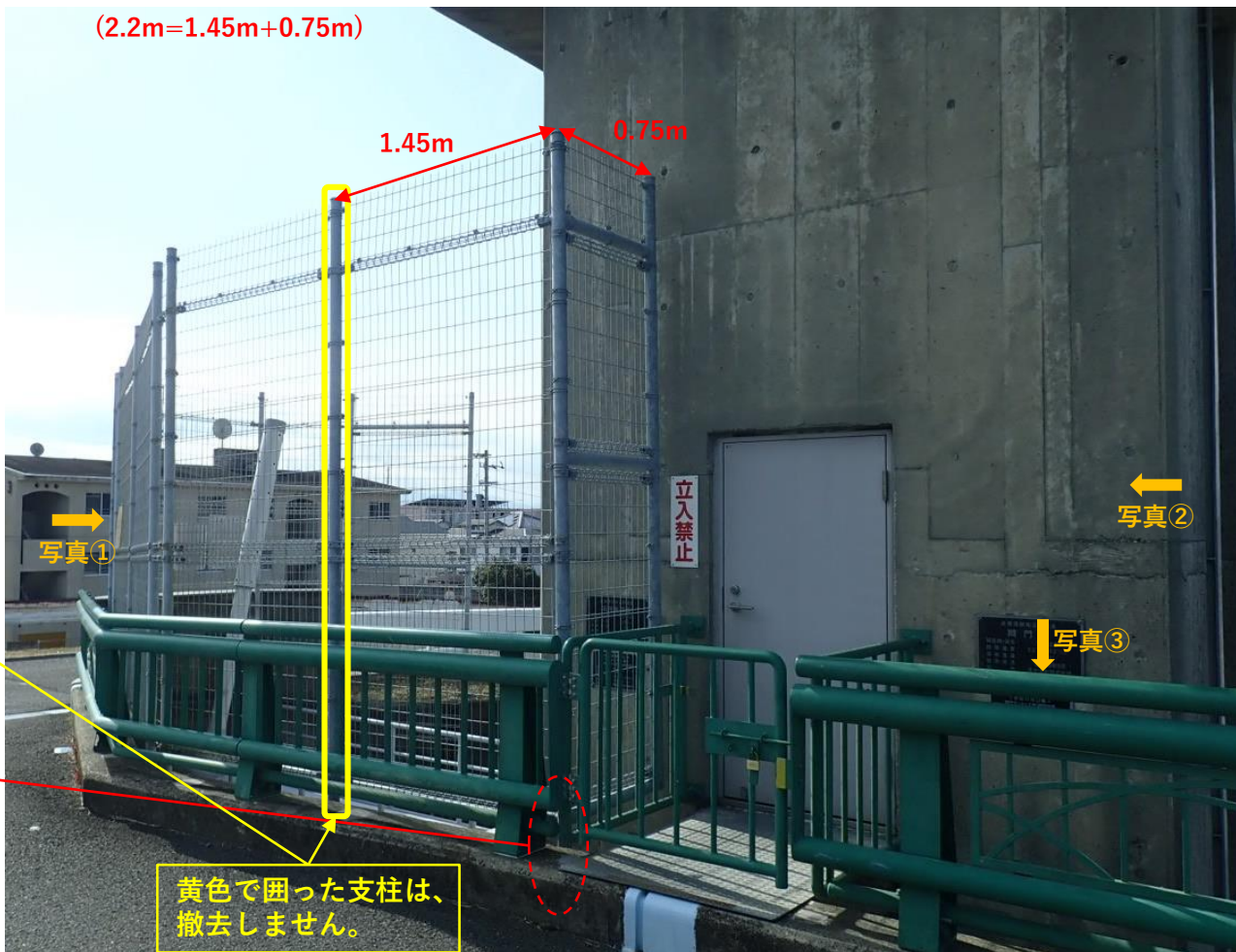
1.45m

0.75m

写真①



写真①



写真②



写真②

写真③

写真③



補足

- ・撤去するフェンスは、金網、留具、支柱、側壁バンド等の全てを再利用して復旧します。
- ・クレーン等は、一例としてラフテレーンクレーン25t吊までを配置していただくことが可能です。
- ・昇降手段として脚立による昇降を想定しています（写真②③）。
- ・黄色で囲った支柱は、撤去しません。

フェンス撤去復旧 H=3.5m、L=2.0m、側壁バンド止め

場所 今切川河口堰P7堰柱

写真①



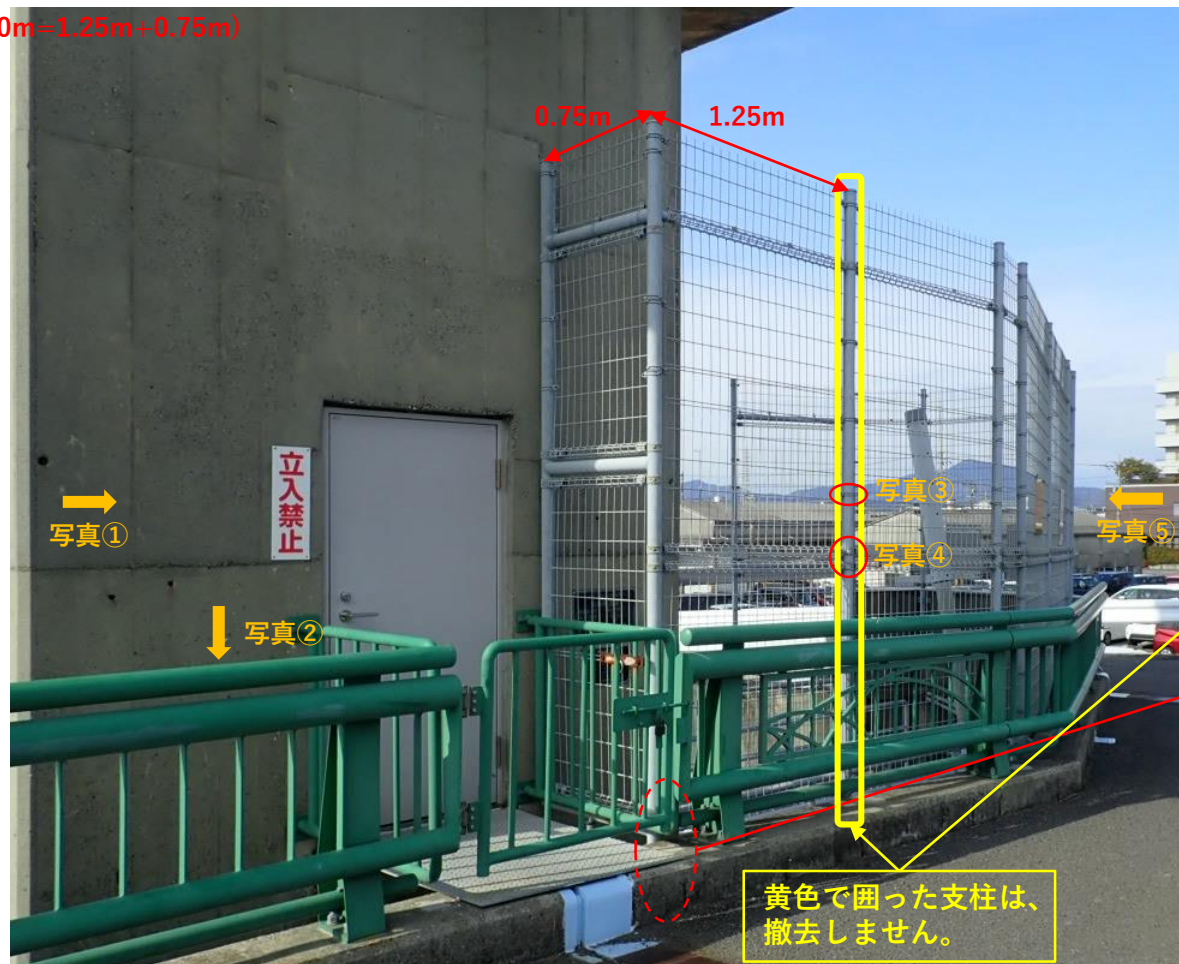
高低差
約2m

写真②



約1m
約1m

(2.0m=1.25m+0.75m)



写真③



写真④



写真⑤



側壁バンド
固定1箇所

黄色で囲った支柱は、
撤去しません。

補足

- ・撤去するフェンスは、金網、留具、支柱、側壁バンド等の全てを再利用して復旧します。
- ・クレーン等は、一例としてラフテレーンクレーン25t吊までを配置していただくことが可能です。
- ・昇降手段として脚立による昇降を想定しています（写真①②）。
- ・黄色で囲った支柱は、撤去しません。
- ・この箇所は、ほかの3箇所よりフェンスの延長が短いです。